

## 平成19年度第1回幹事会議事録

記録者：稲葉

日時：平成19年6月22日（金）15:00～17:00

場所：興和ビル 6階 会議室

出席者：早川，古川，佐藤，平出，廣川，田村，山下，野崎，瀬戸，渡邊，渡部（哲），稲葉（計12名）

### 1．地すべりシンポジウムの会計報告（別紙資料1，2参照）

渡邊幹事より，会計報告があり，次回の役員会へ諮ることが了承された。

当日のアンケート結果が示された。会場については，今後は県民会館などの交通の便のよい所へ変更することを検討することとした。

### 2．現地検討会の準備・運営（別紙資料3，4参照）

#### （1）これまでの取組状況

稲葉幹事長より，前回の役員会の決定を受けて，これまでに取り組んできた状況について報告があった。また，古川副幹事長より，検討会場である川口町の「杜のかたらい」の設備概要について報告があった。

三役及び廣川幹事，田村幹事で開催要領を作成し，会誌（44巻2号，7月25日発行予定）掲載への手配済みである。

共催・後援の依頼手続きについては，この幹事会で了承を得た上で進める。

バスについては，越後交通観光の小型観光バス（24人乗り）4台を予約済みである。今後は，現地への乗り入れルート等の打ち合わせが必要になる。

リックホールの駐車場30台分を確保済みである（当日9:00～17:00）。

検討会場では，前日に会議用の長机を準備し，会議終了後にそれを片づけるための人手がいる。後かたづけを担当する幹事は，検討会当日はバスとは別の車で移動する必要がある。

昼食については，現在，検討会場の隣にある食堂と交渉中である。

費用については，以下のように見積もっている。

収入	支部拠出金	300,000円	
	参加費	4,000円×90人	360,000円
			収入計 660,000円
支出	バス代金	4,5000円×4	180,000円
	資料印刷	（350部，仕様は昨年と同様）	360,000円
	会場	50,000円	
			支出計 590,000円

#### （2）作業内容および幹事の役割分担

本日の欠席者も含め，以下のように割り振った（筆頭は責任者）。このことは，議事録配信時に幹事長から伝えるとともに，責任者からも各担当へ連絡・確認することとした。

現地見学：田村，石本，山本，丸山，川瀬，廣川，瀬戸

資料作成：野崎，佐藤

受付・検討会：渡邊，古川，平出，山下，川太，石崎，渡部（哲），大曾根，大河内

検討会座長：渡部（直），堀田

### 3．新潟支部HPの維持管理体制（別紙資料5参照）

佐藤副幹事長より，HPの継続的な維持・運営のための提案があった。

常設の実働組織としてHP委員会を設けることが了承された。委員には、佐藤副幹事長、渡部（哲）幹事、瀬戸幹事の3名が推薦された。

プロバイダーのレンタルサーバーを利用し、支部への問い合わせ先、出版物申し込み、行事参加申し込み、HPに対する意見などのアドレスを固定し（個人アドレスではなく、プロバイダーから個人のアドレスへ転送することとなる）、担当者が交代してもHP修正の必要がないようにする。

#### 4. その他

##### 五十嵐武前副支部長への支部顧問就任要請

稲葉幹事長より提案があり、次回の役員会へ諮ることが了承された。顧問への就任は総会承認事項であるので、正式には来年度の総会へ諮ることとなるが、次回の役員会で了承を得られれば、その後は役員会への出席をお願いすることとしたい。また、この旨を早川支部長より五十嵐前副支部長に内々に打診してもらうこととした。

##### 「新潟県地すべり災害の解析・解説」制作・出版費用への支援要請

支部財政が厳しい状況にあり、標記の制作・出版に伴うの費用負担が大きいことから、関連2協会へ支援を要請できないかとの提案があり、次回役員会へ諮ることとした。